



病院の概要

- 医師数 (研修医除く) 86名 (うち指導医数 39名)
- 病床数 395
- 研修医数 1年目6名 2年目5名
- 昨年度マッチング受診者数 69名
- 研修医の主な出身大学 東京慈恵会医科大学、慶應義塾大学、島根大学、東京医科大学、群馬大学、筑波大学、東北大学、滋賀医科大学
- 診療科 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、内分泌内科、神経内科、腎臓内科、心療内科、血液内科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、神経精神科、リウマチ科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、病理診断科、麻酔科、救急科
※上記は標準科であり研修科とは異なります。
- 1日平均外来患者数 796.6名
- 1日平均入院患者数 264.4名
- 主な認定施設 埼玉県がん診療指定病院、地域医療支援病院、救急病院、日本医療機能評価機構認定病院、人間ドック・健診施設機能評価認定施設、卒後臨床研修評価認定施設



研修プログラムの特色

埼玉メディカルセンターにおける初期研修プログラムは、研修医に必要な基本的医学知識と技術を修得すると同時に、医師として望ましい態度と習慣を身につけること、能動的に診断、治療を行える能力を培うことを目的としています。1年次の内科では、呼吸器・循環器・膠原病・消化器・神経内科・内分泌・代謝・血液の内科 4病棟をローテーションし、すべての内科疾患を経験します。各病棟では、それぞれの専門医・指導医に指導を受け、最新の知識を学びます。外科は食道、胃、大腸、肝・胆・脾、すべてに専門医、指導医がいます。手術数が多いので、毎日手術に入ることも可能です。麻酔科では、気管挿管などの手術や全身管理を学び、知識と技術のある程度身につけたうえで救急を行います。小児科、産婦人科、神経科、地域医療の研修については小児科のプライマリ・ケアについて十分な研修を積めます。また、地域医療では、診療所で一般外来診療や在宅医療を学べるようになっています。

プログラム例 埼玉メディカルセンター臨床研修プログラム (募集定員6名)

	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週		
1年目	内科								救急 (4週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	選択 (12週)			
2年目	産婦人科 (4週)	小児科 (4週)	精神科 (4週)	地域医療 (4週)	救急 (8週)								選択 (28週)		

- ・必修：内科 28週、救急 12週、麻酔科 4週、外科 4週、産婦人科 4週、小児科 4週、精神科 4週、地域医療 4週
- ・その他：自由選択 40週

研修医の処遇

- 給 与 1年次：約45万円/月、2年次：約48万円/月
- 諸 手 当 賞与、時間外手当、休日手当、住宅手当、通勤手当
- 保 険 組合健保 (独立行政法人地域医療機能推進機構健康保険組合) 厚生年金保険 雇用保険あり 労災保険あり 厚生年金基金等企業年金なし 医師賠償責任保険 (病院において加入)
- 勤務時間 8時30分~17時15分
- 当 直 あり (約3回/月)
- 休 暇 有給休暇 (1年次：年15日、2年次：年20日)、土日、祝日、年末年始、夏季休暇
- 宿 舎 なし
- そ の 他 研修医室あり

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・さいたま市立病院
- ・埼玉協同病院
- ・国立病院機構 東埼玉病院
- ・国立病院機構 埼玉病院
- ・さいたま市民医療センター
- ・埼玉精神神経センター
- ・大宮厚生病院
- ・浦和民主診療所
- ・JCHO 湯布院病院
- ・JCHO 高岡ふしき病院

当院の魅力

多様な症例を経験し、多職種の中での医師の基本的な姿勢を学ぶ

埼玉メディカルセンターは政令指定都市「さいたま市」の中核病院として 395 床を有する急性期医療中心の病院です。初代院長がかかげた「和の精神」をモットーに全職員一丸となって日々の職務に当たっています。各専門分野では常に最先端の医療を提供しながら、一方で、健康予防医療業務を担う健康管理センター、地域医療の緩衝地帯となる地域包括ケア病棟、その他、老人保健施設も併設しており、超高齢化社会に突入した地域の医療のニーズにも対応しています。1968 年に臨床研修病院の指定を受け、以来若い医師の教育にも携わってきました。現在、内科系外科系とも多くの学会の認定教育施設を取得しており各分野の専門医が研修医の指導に当たっています。多様な症例を経験し基本的な知識と技術を習得するとともに、患者に寄り添う精神をはぐくみます。さらに、メディカルスタッフとの関わりを通して多職種の中での医師の基本的姿勢を学びます。

研修責任者からメッセージ



森本 二郎
プログラム責任者

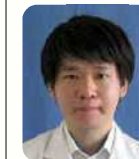
毎年4月になると卒業したばかりのフレッシュな研修医がキラキラとした目で我々の前に登場します。我々指導医も身の引き締まる瞬間です。その研修医も2年の研修を終える頃には皆驚くほど成長し医師らしくなり、それは全ての病院職員にとって大きな喜びであります。研修医は2年間で、知識や技術、多職種との協調性など、非常に多くのことを学ぶ必要があります。当院の研修プログラムでは、それらを学ぶ機会を十分に提供し、選択期間は研修医の主体性を重視し希望に合わせて可能な限り柔軟に対応するよう心がけています。前向きで意欲のある皆様をお待ちしています。

先輩研修医からメッセージ



田中 孝幸
研修医 1年目

当院の研修プログラムでは内科系外科系問わず、幅広い診療科を手厚い指導の下学ぶことができ日々の成長に繋げることができます。また非常に柔軟性に富んだプログラムでもあり、選択期間が多く3年目以降の進路を視野に入れながら研修をすることができます。先生方はもちろんコメディカルの方々も非常に優しく熱心であり、アットホームな雰囲気であることも魅力の一つです。興味を持ってくれた方はぜひ見学に来て下さい。



安永 匡志
研修医 1年目

4ヶ月間の研修を経て感じた当院の魅力は、教育と実践のバランスが非常に良いということです。内科での研修では基本的な知識を上級医が丁寧に教えて下さり、それを診察や治療、手技といった形で実践できる機会にも恵まれています。実践の際も必ず周囲からの手厚いサポートがあり、一人で不安を抱えながら働くことは絶対にありません。とても学びやすく働きやすい職場ですので、興味のある方は是非見学にいらして下さい！

女性医師支援コーナー

- ・産前産後休暇
- ・育児休業
- ・育児短時間勤務制度
- ・院内保育の設置
- ・子の看護休暇 (年間5日間)



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

随時病院見学を行っております。ZOOM での説明会も第2・4木曜日の17:00~行っております。詳細についてはホームページをご覧ください。

- 連絡先 埼玉メディカルセンター、総務企画課
- 住 所 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和 4-9-3
- T E L 048-832-4951 (代表)
- F A X 048-833-7527
- E-mail main@saitama.jcho.go.jp
- U R L http://saitama.jcho.go.jp
- アクセス JR 京浜東北線北浦和駅西口から徒歩3分

